

あなたの暮らしが変わります。 5つの重点アクション

産業の課題解決



削減
93% DOWN

ドローンによるみかん農園の薬剤散布では、2時間超の作業をわずか8分へ短縮（93%削減）する実証に成功。技術で産業の課題解決を支えています。

情報の一元化



削減
3000時間 DOWN

「24時間365日いつでもどこでも申請可能」を目指し、市の申請手続の電子化に取り組んでいます。また、パソコン作業の自動化で年間3,000時間超の業務削減も実現しました。

環境・エネルギー



向上
環境意識 UP

3Dマップによる環境の可視化や足こぎ発電などによる体験型環境教室を通じ、次世代への意識啓発と地域全体の脱炭素化・再エネ活用を戦略的に進めています。

次世代モビリティ



乗車
873人 RIDE

沼津駅から沼津港で自動運転車両を運行し、ドライバー不足の解消とまちのにぎわい創出を推進。令和7年度は運転手搭乗型の自動運転レベル2で計12日間運行し、延べ873人が乗車しました。

健康・福祉



解消
フレイル Resolve

高齢者の健やかな暮らしを支えるため、ICTを活用し、フレイル予防を推進する取組を検討するなど、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域づくりを進めています。

「共創」の輪に加わりませんか？

X・Tech NUMAZUは、行政だけでなく企業・学校・市民が力を合わせる「産学官民の共創」により、先端技術を活用したまちづくりを推進しています。

普及・啓発活動を支える「X・Tech NUMAZUサポーター」も募集中です。最新の取り組みは、公式ホームページ・ブログ「X・Tech NUMAZU」や公式Xで随時発信しています。



クロスエヌ
ラウンジは
こちらから

沼津版スマートシティ

X-Tech NUMAZU

クロステックで
「ちょっと未来」を先取りしよう



「ちょっと未来」が、
まちの日常になる。

わたしたちの暮らしの中には、もっと便利になったらいいなと感じることがたくさんあります。

バスや電車をもっと利用しやすくなり、災害時に必要な情報をより早く、確実に受け取りたい。観光や買い物をもっと快適に楽しみたい。そんな身近な願いを、ICT（情報通信技術）などの先端技術を活用して実現しようとする取り組みが、「X・Tech NUMAZU（クロステックヌマズ）」です。



頼重市長と吉村エグゼクティブ・アドバイザー（東京大学先端科学技術センター特任准教授）およびパートナー企業（㈱明電舎、富士通Japan㈱、㈱IHI、㈱リコー）による推進会議

X・Tech NUMAZUは、市民一人ひとりのQOL（生活の質）の向上を目指す「沼津版スマートシティ」プロジェクトで、鉄道高架事業をはじめとする都市基盤の整備とあわせて、先端技術をまちなかに取り入れ、市民が「ちょっと未来」を体感しながら、自分らしいライフスタイルを実現できるまちづくりを進めています。

このプロジェクトでは、「産学官民の共創」を基本理念に掲げ、行政だけでなく、企業や大学、市民がそれぞれの知識や技術、アイデアを持ち寄り、新しいサービスや仕組みを生み出しています。現在は、5つの重点分野を中心に、実証実験やサービスの展開を進めています。

このプロジェクトが目指しているのは、新しい技術を導入すること自体ではありません。技術を活用して地域課題を解決し、市民の暮らしをより快適にすることにも、地域経済の活性化や新しい産業創出につなげるのが目的です。

「ちょっと未来」は、決して遠い世界の話ではありません。新しい技術を取り入れながら、市民の暮らしをより豊かにする挑戦が、今、沼津で進んでいます。この特集では、X・Tech NUMAZUが描く未来と、私たちの暮らしがどのようにつながっていくのかを紹介します。

問 政策企画課
☎0555-934-4704